# 推 薦 図 書

| 学　科：　看護学部 | 氏　名：　應戸 麻美 |
|---|---|
| 書　名：　ベナー看護ケアの臨床知　行動しつつ考えること | |
| 著者・訳者：　パトリシア・ベナー［ほか］著　　井上智子監訳 | |
| 出　版　：　医学書院　2012 | |

〈推　薦　文〉

ベナー・パトリシアとその共同研究者は、臨床で活躍するベテラン看護師たちを観察したり、インタビューをして、看護の臨床場面における看護の臨床知について詳しく解説している。これらは、現役の看護師が読み、看護を振り返ることができるが、看護学生でも、看護とはなにかを、具体的な臨床場面を通してイメージすることが可能である。はじめて読み進めるには、難しい言葉もあるとは思うが、最初はその部分を気にせず読み進めても、現場で行なわれている看護について理解できる。熟読することで、看護の面白さ、醍醐味について、味わうことができる。